

令和5年度秋季幹事会

2023/09/09

議題①

秋季大会の日程(予定)

○個人戦

10月1日(日)・10月8日(日)・10月15日(日) 東京理科大学

○団体戦

A級 10月29日(日) 東京理科大学(予定)

B1・B2級 11月12日(日) 東京理科大学(予定)

C1・C2級 11月26日(日) 東京理科大学(予定)

○女流戦

12月10日(日) 横河レンタ・リース(予定)

備考

秋季個人戦は予選から対面で実施します。

ここ数年は秋季団体戦を、A級を除いて2月から3月に実施していましたが、コロナ前の本来のスケジュールに戻すため早く開催することといたしました。春季団体戦から間もない段階での開催となり恐縮ですが、ご理解のほどよろしく願いいたします。

議題②

新規加盟校について

春季より、茨城大学、群馬大学、東京電機大学が新しく加盟いたしました。春季団体戦より大会に参加いただいています。

議題③

ソフト指し対策規定について

学生名人戦でのソフト指しを受け、春季団体戦前に臨時の規定を作成し配布させていただきましたが、全日本学生将棋連盟より新たな規定が提示されましたので、その規定を基に関東地区での規定を改めて作成いたしました。詳細はファイルをご覧ください。

議題④

個人戦参加費について

令和5年度秋季個人戦の参加費を、一人1000円から2000円に変更させていただきました。

その背景として、予定していなかった東日本大会の開催が決まり、会場費を東日本4地区で分割して支払うことになったほか、直前の代表者決定に伴いキャンセル料が発生した分の補助を行ったため支出が増加したことがあります。なお、変更するのは秋季個人戦のみであり、秋季団体戦の参加費はこれまで通り1大学5000円とする予定です。

議題⑤

規約改正について

・現在

棋戦細則(1) 個人戦

へ 前回大会においてベスト8に残った者は、シードされる。

規約改正案

棋戦細則(1) 個人戦

へ 前回大会においてベスト8に残った者、及び学生名人戦または学生王将戦で優勝経験のある者は、本選にシードされる。

過去の顕著な実績を鑑み、大学将棋の全国大会個人戦で優勝した経験のある方を本選へシードすることが妥当であると関東大学将棋連盟役員が判断したため、改正案を提出いたします。

お知らせ

理事募集について

当連盟では理事の不足が問題となっており、5人以下で運営にあたる時もある状況です。理事の負担を減らすだけでなく、ソフト指しをはじめとした不正を防ぐためにも大会を監督する人員の確保が必要不可欠となっており、より多くの理事が必要です。

現在は春季団体戦終了時点でA級に在籍している大学から必ず理事を出すことを義務付けていますが、A級在籍校からの募集だけでは十分と言えないのが現状です。関心のある方は連盟 HP にある要項をご覧ください、質問などございましたら遠慮なく連盟メールアドレス等でお聞きください。この件に関しまして各大学への周知もよろしくお願いいたします。